

2018年5月21日

損害保険ジャパン日本興亜（株）

長崎県との「大規模災害に備えた防災力向上の相互協力に関する協定」の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、長崎県（知事：中村 法道）と「大規模災害に備えた防災力向上の相互協力に関する協定」を5月21日に締結したことをお知らせします。

1. 背景・経緯

長崎県では災害発生時における迅速かつ的確な災害対策の強化に取り組んでいます。

損保ジャパン日本興亜は、長崎県の災害情報収集力強化にあたり、ドローンを活用した被害情報の収集と平常時における防災力向上の取組について、損保ジャパン日本興亜が培ってきたノウハウを活かすため、この度の締結に至ったものです。

2. 協定の目的

長崎県との相互の密接な連携・協力により、大規模災害の備えとなる地域防災力の向上を図るとともに、協定に定める業務の適正かつ円滑な遂行を図るとことを目的とします。

3. 協定の具体的内容

- ① 災害時におけるドローンによる情報収集に関すること
- ② 防災セミナー、防災訓練、その他の地域防災イベントに関すること
- ③ 県民や企業への防災意識の啓発及び防災知識の普及に関すること
- ④ 地震保険の加入促進に資する情報提供に関すること
- ⑤ その他防災・減災及び災害対応における相互協力に関すること

4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、今後も地方自治体の地域防災力向上のため、安心して暮らせる安全な地域社会を創生することに貢献していきます。

以上